



## 第 3 章 第 1 次プランの振り返り

第 1 次プランに位置付けた検証指標について、2016 年度時点での実績値に基づき A～E の 5 段階に区分して評価を行いました。

- A：達成**
- B：未達成であるが改善**
- C：変化なし**
- D：後退**
- E：未達成**



## 重点目標 I 男女の平等・人権の尊重

### 基本課題 1 人権の尊重と男女共同参画意識の啓発

施策の方向	検証指標	実績値		目標値	評価結果
		2008年度	2016年度	2017年度 (最終年度)	
性差による人権侵害対策の推進	「社会全般の男女の地位は平等」とする市民の割合	9.1%	25.6%	15.0%	A
男女共同参画に関する広報・啓発の推進	男女共同参画社会基本法を知っている市民の割合の上昇	36.1%	30.8%	50.0%	D

### 基本課題 2 男女共同参画を推進する教育・学習の充実

施策の方向	検証指標	実績値		目標値	評価結果
		2008年度	2016年度	2017年度 (最終年度)	
学校教育等における男女平等の推進	男女混合名簿 <sup>9</sup> を導入している学校数の増加	4校	6校	6校	A
生涯学習における男女共同参画に関する学習の推進	企業、団体等における自主的な学習・研修会の開催団体数	-	0団体/年	5団体/年	E

### 基本課題 3 女性や子どもに対する暴力の根絶

施策の方向	検証指標	実績値		目標値	評価結果
		2008年度	2016年度	2017年度 (最終年度)	
DV（ドメスティック・バイオレンス）・虐待防止対策の推進	命の危険、医師の治療が必要となる暴力を経験する女性の割合を低下	3.8%	2.8%	2.0%	B
	女性相談・母子福祉相談の一元化	-	実施	実施	A

<sup>9</sup> 男女混合名簿

児童や生徒を性別に関係なく、生年月日や五十音順などの順序に基づいて並べた名簿

## 重点目標Ⅱ 男女が主役のまちづくり

### 基本課題 4 政策・方針決定過程への男女共同参画の拡大

施策の方向	検証指標	実績値		目標値	評価結果
		2008年度	2016年度	2017年度 (最終年度)	
女性委員の登用推進と女性の人材育成	市の審議会等に占める女性委員の割合	27.6%	30.4%	35.0%	<b>B</b>
職場・地域で、方針決定過程への女性の参画促進	市役所管理職の女性比率の向上	8.7%	32.9%	30.0%	<b>A</b>

### 基本課題 5 男女協働で誰もが暮らしやすい地域づくり

施策の方向	検証指標	実績値		目標値	評価結果
		2008年度	2016年度	2017年度 (最終年度)	
安心・安全、快適な地域づくり	男女が共に参画するまちづくり先進情報の提供	2回/年	1回/年	4回/年	<b>D</b>
国際交流の推進	男女共同参画の視点に立った草の根国際交流活動の実施	-	1回/年	2回/年	<b>B</b>

### 基本課題 6 心と身体への健康支援

施策の方向	検証指標	実績値		目標値	評価結果
		2008年度	2016年度	2017年度 (最終年度)	
互いの性の理解	思春期保健事業の充実	1回/年	5回/年	2回/年	<b>A</b>

## 重点目標Ⅲ 男女の社会参画の支援

### 基本課題 7 性別による社会参加の偏りの是正

施策の方向	検証指標	実績値		目標値	評価結果
		2008年度	2016年度	2017年度 (最終年度)	
女性のチャレンジ支援の推進	女性のチャレンジ講座の開設	-	2回/年	2回/年	<b>A</b>
ワーク・ライフ・バランス <sup>10</sup> の実現	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の考え方を知っている市民の割合	-	大学生：25.0% 中学生：4.9%	50.0%	<b>E</b>
社会制度・慣行の見直し	家庭・地域・職場等に残る男女共同参画を阻害する慣行の是正の呼びかけ	-	1回/年	2回/年	<b>B</b>

### 基本課題 8 就業における男女平等の促進

施策の方向	検証指標	実績値		目標値	評価結果
		2008年度	2016年度	2017年度 (最終年度)	
就業機会の拡大促進	市内事業所アンケート調査の実施	-	1回/年	1回/年	<b>A</b>
男女の職業生活の継続支援	（仮称）男女共同参画推進プロジェクトチームの定期開催	-	0回/年	5回/年以上	<b>E</b>

<sup>10</sup> ワーク・ライフ・バランス

誰もが、仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態

## 重点目標Ⅳ 計画の推進

### 基本課題 10 推進体制の整備・充実

施策の方向	検証指標	実績値		目標値	評価結果
		2008年度	2016年度	2017年度 (最終年度)	
職員・教職員等への正しい理解の浸透	男女共同参画についての市職員の研修の実施	-	1回/年	1回/年	<b>A</b>
庁内推進体制の整備・充実	男女共同参画推進本部及びワーキング部会の定期的開催	3回/年	3回/年	5回/年以上	<b>C</b>
市民・関連団体等と連携した推進	「北名古屋市男女共同参画推進条例 <sup>11</sup> 」を知っている市民の割合	-	13.1%	50.0%	<b>E</b>
	男女の活動拠点スペースの開設	-	1か所	1か所	<b>A</b>

<sup>11</sup> 北名古屋市男女共同参画推進条例

男女共同参画の推進に関し基本理念を定め、市、市民及び事業者等の責務を明らかにするとともに、市の施策の基本となる事項を定め、男女共同参画社会の実現を図ることを目的とする条例

## 第1次プランの振り返りを踏まえた本プランでの取り組みの視点

第1次プランの振り返りから、本プランの取り組みの視点は次のようになります。根拠となる第1次プランの振り返り結果を（ ）内に示しています。

### ○男女共同参画に関する正しい認識の浸透

（「男女共同参画社会基本法（基本課題1）」、「ワーク・ライフ・バランス（基本課題7）」、「北名古屋市男女共同参画推進条例（基本課題10）」の認知度が目標に到達していない）

### ○女性委員の割合及び市役所女性管理職の割合の増加傾向の維持と、民間における女性管理職の登用促進

（市の審議会等に占める女性委員の割合（基本課題4）が目標に到達していない）

### ○着実に進めてきたDV防止対策のさらなる推進

（命の危険、医師の治療が必要となる暴力を経験する女性の割合（基本課題3）が目標に到達していない）

### ○ワーク・ライフ・バランスや女性活躍のさらなる促進

（家庭・地域・職場等に残る男女共同参画を阻害する慣行の是正の呼びかけの回数（基本課題7）が目標に到達していない）